SHARP

シャープ石油ファンヒーター
強制通気形開放式石油ストーブ

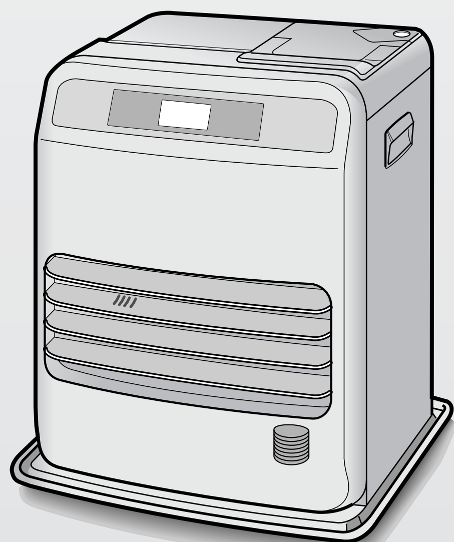
取扱説明書

型名
オー　ケイ　エス　エス　アール
OK-S32SR

石油ストーブには必ず良質の灯油（JIS 1号灯油）を使いましょう







お買いあげいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

正しく使って上手に節約

もくじ

ページ

必ずお読みください
安全使用に関する重要な内容です。
- **安全上のご注意** …… 2
  危険・警告・注意・お願い
- **効果的に使用するために** …… 5

ご使用の前に
- **各部のなまえ** …… 6
  - 外観図 ・操作部 …… 6
  - 表示部 ・液晶表示の見かた …… 8
- **ご使用前の準備** …… 10
  - 準備 ・時計合わせ …… 10
  - 燃料 …… 11
  - 給油 ・給油の目安 …… 12

給油は、消火してから!

使いかた
- **運転のしかた** …… 14
  - 点火(炎の状態) …… 14
  - 室温の調節 …… 16
  - 消火 …… 17
  - 3時間延長(消し忘れ消火装置) …… 17
  - タイマー運転 …… 18
- **便利な機能** …… 20
  - おさえめ運転 …… 20
  - チャイルドロック …… 21
  - お手入れ(クリーニング) …… 22

いろいろな運転をするには?

お手入れ
汚れがひどくなる前に、お手入れを！
- **日常の点検・手入れ** …… 23
  - 使用ごと …… 23
  - 1週間に1回以上 …… 23
  - 1カ月に1回以上 …… 24
  - 1シーズンに1回以上 …… 25
- **保管(長期間使用しない場合)** …… 26
  - 保管時のお手入れ …… 26

困ったとき
おかしいな？と思ったら
- **異常の見分けかたと処置方法** …… 27
  - 修理を依頼する前に(故障ではありません) …… 27
  - 異常の早見表 ・エラー表示 …… 28
  - 異常の原因と処置方法 …… 29
- **保証とアフターサービス** …… 30
- **仕様** …… 30
- **お客様ご相談窓口のご案内** …… 31
- **部品交換** …… 32
- **定期点検** …… 32
- **お客様へ** …… 32
  - 別売部品 …… 32

長期間ご使用のときは、点検を！

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。



石油ファンヒーター OK-S32SR

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

グリーン材料 **人や地球環境に配慮されたものを、できる限り使用。**

- 取扱説明書に再生紙と大豆油インキを使用。
- すべての基板に無鉛はんだを使用。

安全上のご注意

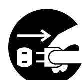
この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ 危険(DANGER)	人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠ 警告(WARNING)	人が死亡、重傷を負う可能性または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意(CAUTION)	人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味


してはいけないことを表しています。


しなければならないことを表しています。


必ず差込プラグをコンセントから抜くことを表しています。



⚠ 危険(DANGER)

● ガソリン厳禁

ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。
灯油(JIS 1号灯油)を必ず使用してください。
火災の原因になります。



KEROSENE ONLY

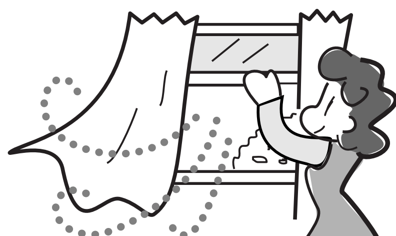
⚠ 警告(WARNING)

●換気必要

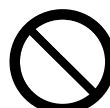

必ず実施

換気せずに、使用しないでください。窓の凍結、地下室など換気が十分おこなえない場所では、使用しないでください。

酸素が不足すると、不完全燃焼し、一酸化炭素などが発生して中毒になるおそれがあります。


1時間に1～2回 (1～2分)

●スプレー缶厳禁

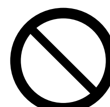

禁止

スプレー缶やカセットこんろ用ボンベなどを、温風の当たるところに、放置しないでください。

熱で缶の圧力が上がり、爆発し、危険です。



●温風吹出口をふさがない


禁止

衣類、紙などで、温風吹出口や空気取入口をふさがないでください。

異常燃焼や火災の原因になります。



●寝るとき消火

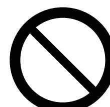

必ず実施

寝るときや外出するときは、必ず消火してください。

予想しない事故が発生するおそれがあります。

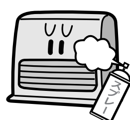


●可燃性ガス使用厳禁


禁止

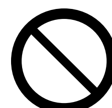
ストーブを使用している部屋で、可燃性ガスが発生するもの(ベンジン、シンナー)、スプレーを使用しないでください。

火災や故障の原因になります。



⚠ 注意(CAUTION)

●カーテン、可燃物を近づけない


禁止

カーテンや燃えやすい物のそばなどでは、使用しないでください。

火災が発生するおそれがあります。

●給油時消火

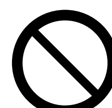



必ず実施

給油は、必ず消火してからおこなってください。

火災のおそれがあります。

●室内で給油しない


禁止

給油は、必ず火の気のないところでおこなってください。

火災のおそれがあります。

●異常時使用禁止


禁止

におい、すす、炎の色など、異常を感じたときは、使用しないでください。

火災や異常燃焼のおそれがあります。

●ほこりの除去


必ず実施

エアーフィルターは、週に１回以上、必ず掃除してください。

ゴミ、ほこりなどでフィルターが詰まったまま放置すると、異常燃焼の原因になります。

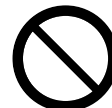


●変質灯油禁止

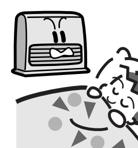
変質灯油、不純灯油を使用しないでください。

異常燃焼や故障のおそれがあります。

●温風に直接あたらない


禁止

温風に直接長時間、あたらないでください。



低温やけどや脱水症状になるおそれがあります。

●高温部に注意


接触禁止

燃焼中や消火直後は、温風吹出口(ルーバ)や本体裏面のエアーフィルターに手などを触れないでください。

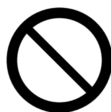
やけどのおそれがあります。

小さなお子様のいるご家庭では、別売のルーバーガードをご利用ください。32

安全上のご注意

⚠ 注意(CAUTION)

●温風吹出口に異物を入れない

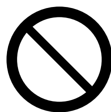


温風吹出口やストーブの内部に指や紙、布、プラスチック、金属、マッチ、ガスライターなどの異物を入れないでください。



けがや火災、故障の原因になります。

●腰をかけたり物をのせたりしない



ストーブに腰をかけたり、花びんなど物をのせたりしないでください。

変形の原因、また水が内部に入ると故障の原因になります。

●分解修理・改造の禁止



故障､破損したら使用しないでください。

不完全な修理や改造は危険です。

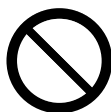
●灯油を抜いて保管



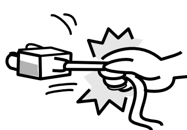
保管する(長期間使用しない)ときは､必ず灯油を抜いてください。傾けたり横倒しの状態で、保管しないでください。

油もれによる、火災のおそれがあります。

●電源コードを傷めない



電源コードに無理な力を加えたり、物を乗せたりしないでください。
また、差込プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。

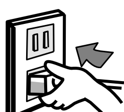


火災や感電の原因になります。

●差込プラグは確実に差し込む



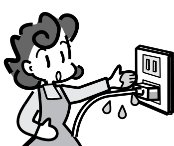
差込プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
また、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。



火災の原因になります。

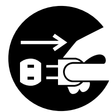


ぬれた手での抜き差しはしないでください。



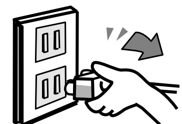
感電の原因になります。

●長期間使用しないときは差込プラグを抜く



長期間使用しないときは、差込プラグを抜いてください。

火災や予想のしない事故の原因になります。



●差込プラグのお手入れをする

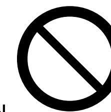


ときどきは差込プラグを抜き、ほこりを除去してください。

ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。



●次の場所では使用しない



- 水平でない場所、不安定な場所。
- 風の当たる場所や部屋の出入口、屋外。
- 可燃性ガスの発生する場所や､たまる場所。
- 温室、飼育室など人のいない場所。
- 不安定な物を乗せた棚などの下。
- 換気が十分におこなえない場所。
- 暖炉や押入れなどストーブが囲われる場所。
- 高地(標高1,000m以上)
- 直射日光が当たる場所。
- ほこりや湿気の多い場所。
- 理・美容院、クリーニング店などスプレーや化学薬品を使う場所。

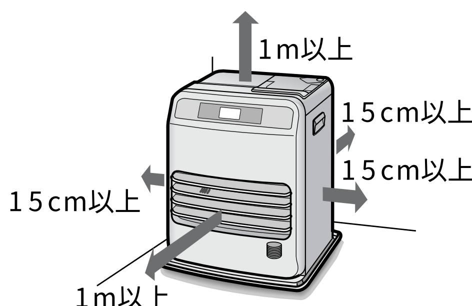
火災や予想しない事故の原因になります。

●可燃物との距離を離す



ストーブと障害物や可燃物との距離は､図に示す寸法を守ってください。

水平で丈夫な床面に設置してください。

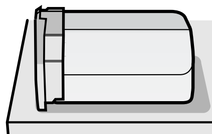


●**横置き禁止**



給油タンクを倒したり、横にしないでください。また、給油タンクを斜めにして給油しないでください。

灯油が漏れて火災のおそれがあります。



●**運搬するときは灯油を抜く**



ストーブを持ち運んだり車などで運搬するときは、必ず給油タンクの灯油を抜き取ってください。25

灯油が入ったまま、運搬すると油漏れするおそれがあります。

●**廃棄するときは灯油を抜く**



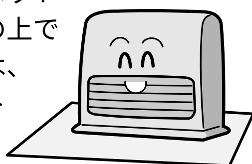
ストーブを廃棄処分するときは、必ず給油タンクの灯油を抜き取ってください。25

灯油が入ったまま、廃棄するとリサイクルのさい、思わぬ事故になるおそれがあります。

●**熱に弱い床面で使用時は熱に強いマットなどを敷く**



熱に弱いカーペットや床、畳などの上で使用するときは、熱に強いマットなどを敷いて、使用してください。



熱に弱い床面で使用すると、床面の変色、そり返り、ひび割れが発生することがあります。

お願い (NOTICE)

●**シリコーンを配合したものは使わない**

ストーブを使用しているお部屋や、隣接するお部屋では、シリコーンを配合した化粧品などは使わないでください。



器具内部にシリコーンが付着し、炎の検知ができなくなり、下記の症状の原因になります。

症状
1. 点火しない。あるいは途中消火する。
2. 換気表示して途中消火する。
3. 症状1.2.で修理したが、再び同じ故障になる。

シリコーン配合商品には、次のようなものがあります。ご確認のうえ、ご使用ください。

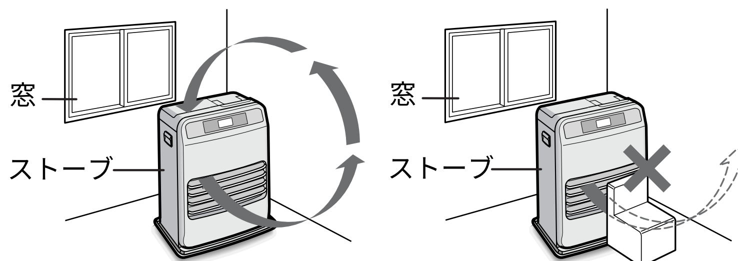
ヘアケア商品 (枝毛コート液、ヘアームース、ヘアートリートメントなど)、化粧品、制汗剤、静電気防止剤、防水スプレー、つや出し剤、ガラスクリーナー、化学ぞうきん、ワックスなど。

●**抜き取った灯油の処分については、灯油をお買い求めになった販売店にご相談ください**

効果的に使用するために

外気に接する窓の下や壁側に設置します。

温風の循環を妨げないでください。

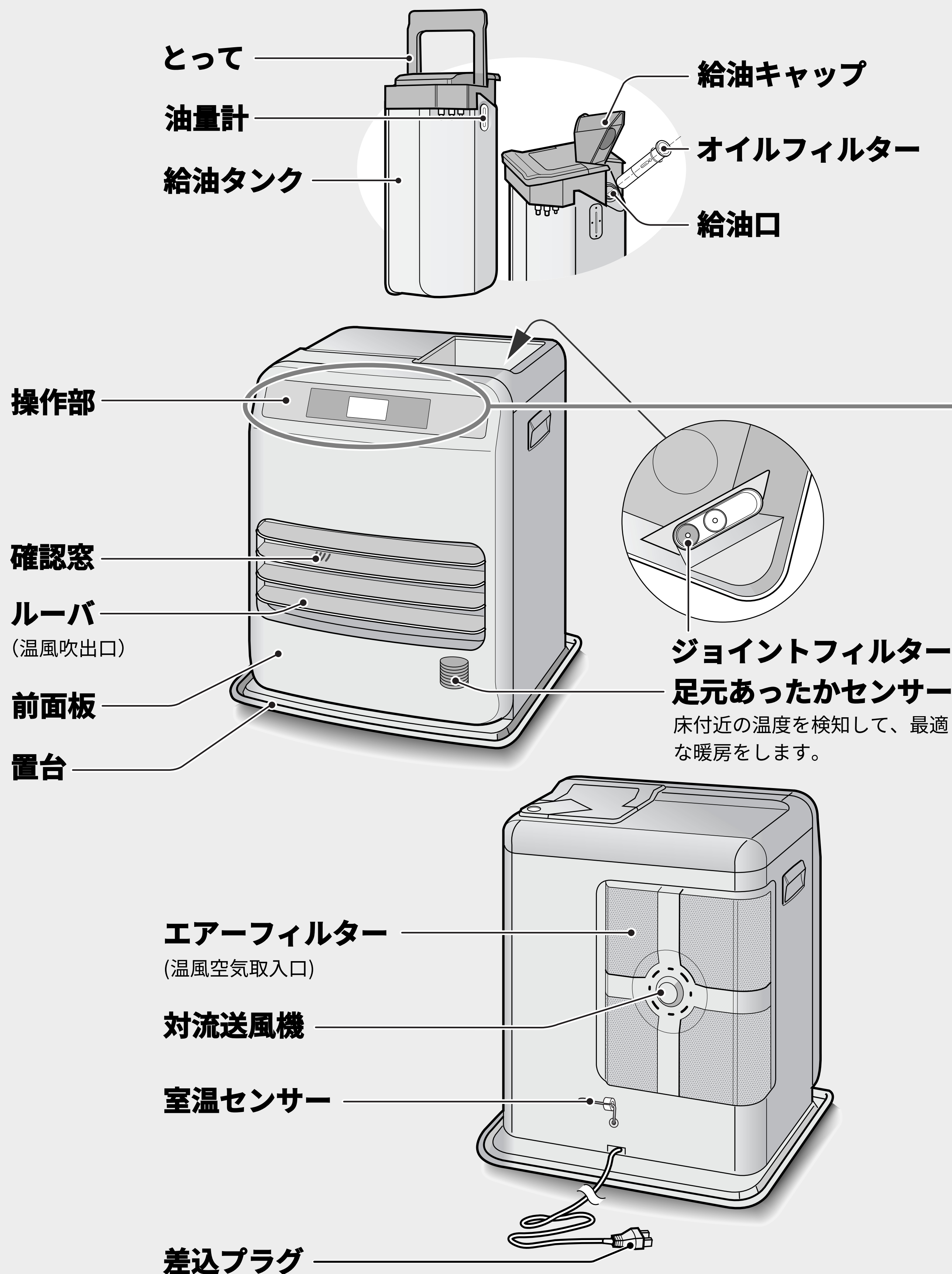


注意

- 燃焼中は温風に含まれる水蒸気により、窓や壁などに結露することがあります。
- ほこりやタバコの煙などの汚れにより、本体下面や周辺の床面、畳、カーペットなどが変色することがあります。

各部のなまえ

外観図



とって
油量計
給油タンク
給油キャップ
オイルフィルター
給油口
操作部
確認窓
ルーバ
(温風吹出口)
前面板
置台
ジョイントフィルター
足元あったかセンサー
床付近の温度を検知して、最適
な暖房をします。
エアーフィルター
(温風空気取入口)
対流送風機
室温センサー
差込プラグ

操作部

温度/時刻設定ボタン

温度設定 16

時計·タイマー設定 10,18


設定温度を下げる。


設定温度を上げる。

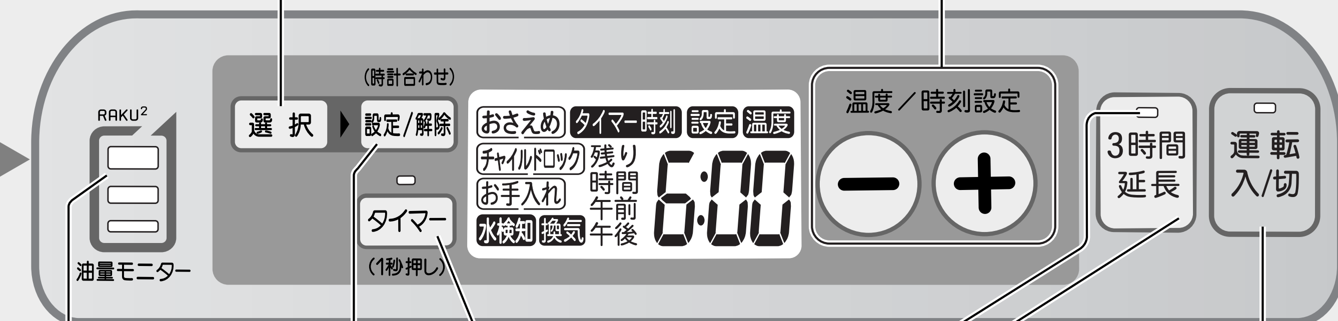

設定時刻を戻す。


設定時刻を進める。

選択ボタン 20~22

ご希望の機能を選びます。
押すごとに枠 の点滅が、矢印の順に移動します。

おさえめ → チャイルドロック → お手入れ →（おさえめに戻る）



油量モニター 13

給油タンクの残量をお知らせし、灯油切れを予告します。

設定ボタン

選択ボタンで機能選択時 20~22

●必要な機能を設定/解除する。

上記以外のとき(運転停止中) 10

●時計を合わせる。

タイマーボタン 18

タイマー運転の開始。
(1秒以上押し続ける)

タイマーランプ

点灯 …………………… タイマー運転中。
点滅+チャイム …… タイマー運転終了。

運転ボタン 14,17

点火・消火するときに押す。

運転ランプ

点灯 …………………… 運転中。
点滅+チャイム …… 異常が生じて消火。29

3時間延長ボタン 17

運転を延長したいとき、押すと3 時間運転を継続。

残り時間ランプ 17

点灯 …………………… 1時間以内に自動消火。
点滅+チャイム(運転中) … 15分以内に自動消火。
点滅+チャイム(消火) … 消し忘れ消火装置により自動消火。

各部のなまえ

表示部

タイマー時刻表示 18

表示…… デジタル表示がタイマー設定時刻を表示。

温度表示 14,16

温度 **表示**…… デジタル表示が現在の室温を表示。

設定 温度 **表示**…… デジタル表示が現在の設定温度を表示。

便利な機能

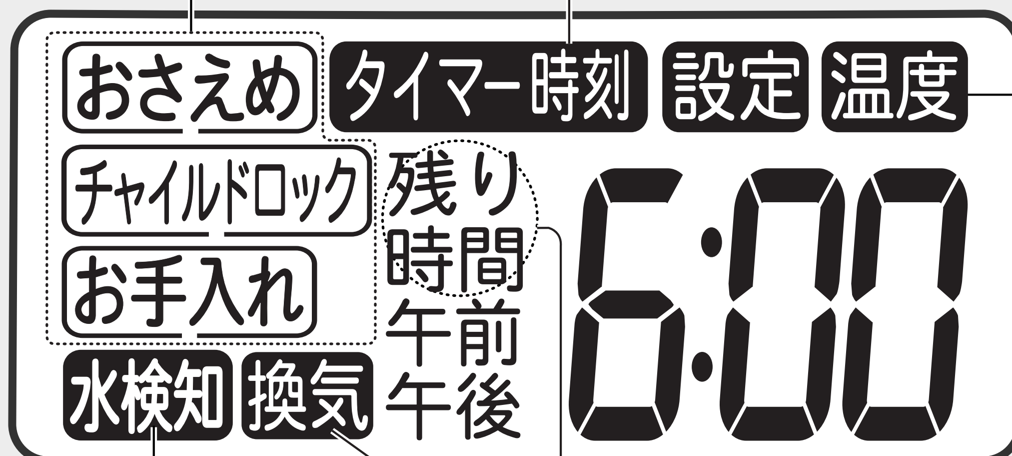
おさえめ 表示 20

チャイルドロック 表示 21

お手入れ 表示 22

文字のみ表示
選択可能な機能を表しています。
文字＋枠表示
選択されている機能を表しています。
（選択できない機能は表示されません。）

液晶部分は説明のためのもので、実際の見えかたとは異なります。



水検知表示 25,29

点滅+チャイム…… 給油タンク内に水が混入。給油タンクの水抜きをしてください。

残り時間表示 13

残り時間 **表示+チャイム**…… 灯油切れ消火するまでの燃焼時間を表示。

換気表示 29

表示+チャイム…… 換気不足。換気してください。

点滅+チャイム…… 換気不足で自動消火。

液晶表示の見かた

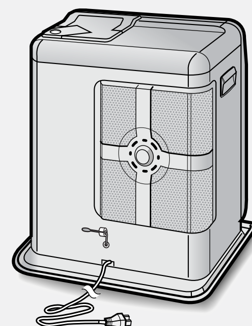
● **時計表示** 10 (時計を合わせていないと午後6:00の点滅) 現在時刻を表示。 (設定/解除を押すとコロンの点滅が止まり、時刻変更できます)	時計作動中はコロン点滅	(例) 午後6：30のとき おさえめ チャイルドロック お手入れ 午後 6:30
● **室温表示** 14,16 「0」〜「35」で室温(℃)を表示。 0℃未満は「Lo」、35℃を超えるときは「Hi」を表示。	温度 表示	(例) 現在の室温22℃のとき おさえめ チャイルドロック 温度 22
● **設定温度表示** 16 「Lo」、「14」〜「30」で設定温度(℃)を表示。	設定 温度 表示	(例) 室温を20℃に設定したとき おさえめ チャイルドロック 設定 温度 20
● **給油残り時間表示** 13 「1:00」〜「0:01」で灯油切れ消火するまでの燃焼時間を表示。	残り時間 表示	(例) 残り時間表示のとき おさえめ チャイルドロック 残り時間 1:00
● **タイマー設定時刻表示** 18 タイマーの設定時刻を表示。	タイマー時刻 表示	(例) 午前5：00に設定したとき おさえめ タイマー時刻 チャイルドロック 午前 5:00
● **お手入れ表示** 22 お手入れ(クリーニング)中は「CL」を表示。 終了後は「CL」と お手入れ が点滅。	お手入れ 表示	(例) お手入れ(クリーニング)中 お手入れ CL
● **エラー表示** 28 自己診断機能により、異常時に「H-1」〜「H-9」、「U-2」、「E-0」〜「E-8」を表示。		(例) 炎検知器異常のとき E-4

注意 差込プラグを抜いたり停電したときは、時刻や設定温度の記憶が解除されます。

ご使用前の準備

準　備

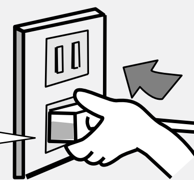
1 包装箱からストーブを取り出す



- 製造段階で燃焼試験をおこなっているため、わずかに灯油臭を感じたりすることがありますが、異常ではありません。

包装箱と包装材は、ストーブ保管用として保存してください。

2 差込プラグをコンセントに差し込む



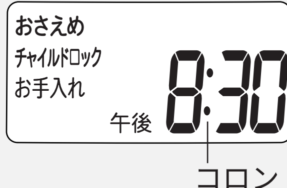
- 液晶表示が全部表示します。
- 時計を合わせてください。

差込プラグを抜いてから、再び差し込むときは、10秒以上待ってください。

時計合わせ

運転停止中に時計を合わせてください。(運転中は時計合わせができません)
時計を合わせていないときは、デジタル表示は午後 6:00 が点滅します。

例 午後8時30分に合わせるとき



1 設定/解除 を押す

(時計合わせ)
- デジタル表示のコロンの点滅が止まります。

2 − または ＋ を押す

デジタル表示を見ながら、現在時刻に合わせる
(午前、午後も正しく合わせる)

- ＋ を押すと１分ずつ進み、− を押すと1分ずつ戻ります。
  押し続けると早送りになります。
- コロンの点滅が止まっている間(約10秒間)に押してください。
  コロンが点滅しはじめた場合は、もう一度「1」の操作から、おこなってください。

3 設定/解除 を押す

(時計合わせ)
- デジタル表示のコロンが点滅し、時計が動き始めます。



(午後8時30分0秒から動き始めます)

注意 ● 差込プラグを抜いたり、停電したときは、時計の時刻設定は解除されます。

燃料

必ずJIS１号灯油を使用する

ガソリン、変質灯油、汚れた灯油、水の混じっている灯油などは絶対に使用しないでください。

灯油とガソリンの見分けかた

指先につけ、息を吹きかけます。
(火の気のない所でしてください)

○ **灯油**



濡れたまま。

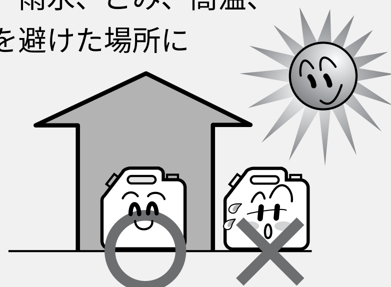
× **ガソリン**



すぐ乾く。

灯油の保管

灯油は必ず火気、雨水、ごみ、高温、および直射日光を避けた場所に保管してください。灯油専用の着色された容器を使用してください。



変質灯油 とは

- ひと夏持ち越した灯油
- 長時間、日光の当たる場所や、温度の高い場所に保管した灯油。
- 容器のふたが開けてあったり、白いポリ容器で保管した灯油。

古い灯油は使わないで



変質のひどいものは、黄色味をおびたり、すっぱいにおいがします。

不純灯油 とは

- 灯油以外の油（ガソリン、シンナー、天ぷら油、機械油、重油など）がほんの少しでも混入した灯油。
- 水やごみ・助燃剤等が混入した灯油。

灯油以外の油、水、ごみを入れないで



- **変質灯油や不純灯油を使用**
  気化器に多量のタールがたまり、点火しなくなったり、炎が小さくなったり、においがしたりします。
- **水の混入した灯油を使用**
  エラー表示「水検知」が点滅します。
- **ガソリン、シンナーなど揮発性の高い油を使用**
  火災の原因になります。

万一変質灯油や不純灯油を使ったときの処置のしかた

- **良質の灯油に交換** 25
  給油タンクの悪い灯油を抜き取り、良質の灯油で内部を２～３回洗ってから使用します。
- **お手入れ**(クリーニング) 22
  悪い灯油を抜き取っても効果のないときは、気化器のクリーニングをおこないます。

注意 **変質灯油や不純灯油が原因でサービスを依頼されたときは、保証期間中でも有料となります。**

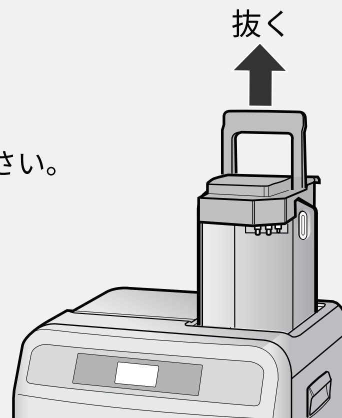
ご使用前の準備

給油

※市販の電動式ポンプも使用できます。

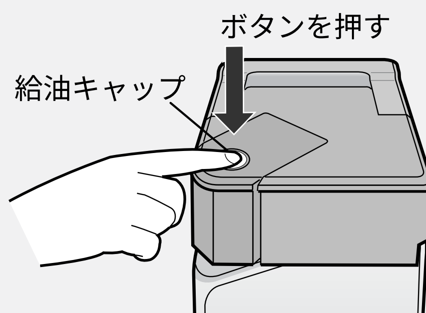
必ず消火してからおこなってください

(消火後、対流送風機が停止するまで、給油タンクを抜かないでください。
においや音がすることがあります)
※燃焼中にタンクを抜くと自動消火します。



1 本体から静かに給油タンクを抜く

2 給油キャップを開ける

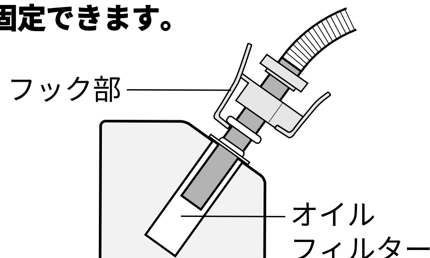


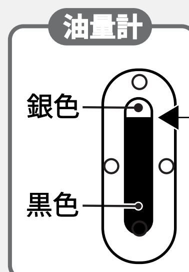
給油キャップの開閉は、本体から給油タンクを抜いておこなってください。
給油タンクを抜かずにボタンを押しても、給油キャップは開きません。

3 給油ポンプで給油する

- 給油ポンプは、オイルフィルターの底にあたるまで、差し込んでください。
- オイルフィルターをはずして、給油しないでください。

● 市販のフック付電動式ポンプは、フック部をオイルフィルターに固定できます。





給油量の目安
左図の油量計の黒色部分まで
(灯油が入ると銀色から黒色に変化します)

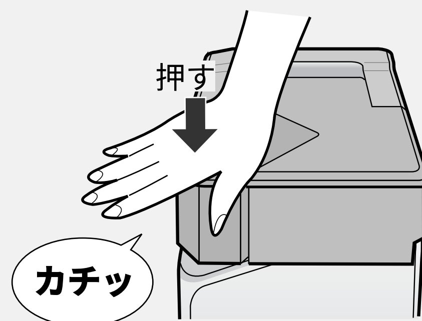


給油タンクが倒れないようご注意ください。

4 給油キャップは「カチッ」と音がするまで確実に閉じる

こぼれた灯油は、よく拭き取ってください。

給油キャップの閉じかたが不完全ですと、ストーブ転倒時など、油漏れによる火災の原因になります。



5 本体に給油タンクを正しくセットする

注意
- ●給油タンクの底にはセンサーがありますので、雪・砂・ゴミなどが付着しない場所で給油してください。(底に雪・砂・ゴミが付着したときは､必ず乾いた布でよく拭いてください)
- ●給油タンクを斜めに傾けて給油したり、本体にセットしたまま給油しないでください。
- ●給油後、給油タンクを横に倒したり、横にしたまま運搬したりしないでください。
  灯油が漏れてくることがあります。

給油の目安

●灯油切れを起こす前に、油量モニター、液晶表示、チャイムでお知らせしますので、消火してから給油してください。

油量モニター	液晶表示	運転ランプ		
RAKU² 全点灯	おさえめ 温度 チャイルドロック 20 室温表示。	点灯 運転 入/切	3時間以上の運転が可能です。 (通常燃焼中)	
RAKU² 上消灯			灯油切れ予告	給油タンクの灯油が少なくなりました。 約3～1時間運転します。
RAKU² 上消灯 中消灯 **チャイム**	おさえめ チャイルドロック 残り時間 1:00 「1:00」～「0:01」で残り時間表示。			デジタル表示に表示されている時間の運転が可能です。 早めに消火して、給油してください。
RAKU² 全点滅 **チャイム**	おさえめ 温度 チャイルドロック 20 室温表示。			灯油がなくなります。 消火してから給油してください。
	H-2 エラー表示「H-2」を表示。	点滅 運転 入/切	灯油切れで自動消火しました。 給油してください。 ランプ表示は運転ボタンを押して解除してください。	

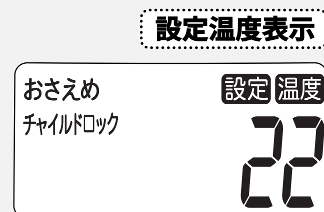
注意
- ●灯油切れ予告が始まると、「中」～「微弱」燃焼で室温を調節します。
- ●灯油切れのときは、電磁ポンプのから打ちの音(ポコポコ音)がして消火します。
- ●発熱量によっては油量モニターが点滅になってからも、長時間運転することがあります。
- ●灯油切れ予告が始まった後、差込プラグを抜き、再び差し込むと、灯油が残っていても、油量モニターが点滅表示に変わります。

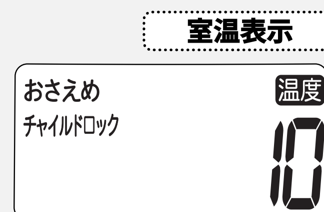
運転のしかた

点 火



1 を押す





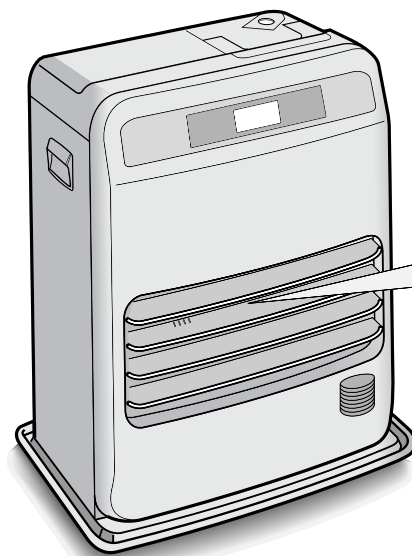
- 運転ランプが点灯します。
- 設定 温度 を表示し、デジタル表示は**設定温度**を表示します。
- 約10秒後 設定 が消え、デジタル表示は**室温**表示に変わります。

約2分30秒後に点火します

- 「カチッ」と音が鳴り、点火します。

注意

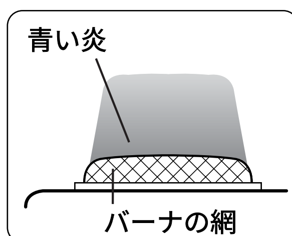
- 初めてお使いになるときは、においや煙が出ることがあります。
  これは内部の防錆油や耐熱塗料が焼けるためです。
  しばらくの間、換気をしながらご使用ください。
- 点火前に電磁ポンプの運転音(ポコポコ音)がしますが、異常ではありません。
- 燃焼中に「シュー音」を感じることがありますが、気化した灯油が吹き出す音で、異常ではありません。



■ 炎の状態

ときどき、確認窓より炎の状態を確認してください。異常燃焼しているときは、**運転を停止し、下記の処置**をおこなってください。

○ 正常燃焼

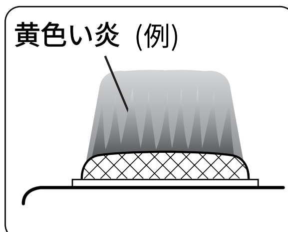


次のことは異常ではありません。

- 超音波加湿器使用時やお部屋の掃除中、**オレンジ色**の炎になる。
- 青い炎に時々小さい黄色い炎が混ざる。
- 弱燃焼時、バーナの網が赤くなる。

× 異常燃焼

正常燃焼以外の燃焼



- 大きな黄色い炎が常時のびている。または、においがするなど。

処置方法

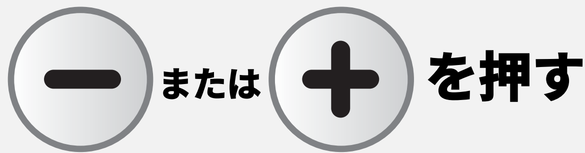
- **換気する。**
- **ルーバやエアーフィルターのほこりを取り除く。** 23～24
- **変質灯油、不純灯油を使用したときは、給油タンクの油を抜き、きれいな灯油に入れかえる。** 25
- **お手入れ(クリーニング)する。** 22

上記の処置をしても直らないときは、お買いあげの販売店またはもよりの「お客様ご相談窓口」にご相談ください。 31

運転のしかた

室温の調節

1 運転中に



押し続けると早送り

デジタル表示を見ながら、お好みの温度に合わせる



設定範囲(℃)

＋ を押す	Lo → 14 → 15 → ・・・・・ → 28 → 29 → 30
－ を押す	30 → 29 → 28 → ・・・・・ → 15 → 14 → Lo

- **「温度/時刻設定」ボタン**を 1回押すと 設定 温度 を表示し、デジタル表示が室温表示から設定温度表示に変わります。
  続けて押すと、設定温度を変えることができます。
- 設定後、約１０秒で 設定 が消え、デジタル表示が室温を表示します。

● Lo 運転

室温に関係なく「弱」燃焼だけの運転になります。

－ を、「 Lo 」表示するまで押し続けます。

- Lo 運転を設定するとおさえめ運転は、解除されます。(液晶表示も消灯します)

注意

- 点火後約2分間は、室温調節に関係なく「中」燃焼します。
- 室温表示は室温の目安です。部屋の温度計とは一致しないことがあります。
- 部屋の大きさや設置場所によっては、室温が設定した温度まで上昇しなかったり、設定した温度より上昇することがあります。
- ストーブの前方に障害物があると、足元あったかセンサーがはたらき、暖房出力が下がったり、消火することがあります。

消火

1 運転入/切 を押す

- 運転ランプが消え、「カチッ」と音が鳴り消火します。
- 確認窓から消火したことを確かめてください。

注意

- 消火後、ストーブ内部を冷却するため、約３分間は対流送風機が回転します。
  対流送風機が停止するまで
  - **差込プラグを抜かないでください。**
  - **給油タンクを抜かないでください。**
  - **運転ボタンを押さないでください。**
- 長期間留守にするときは、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。
- 点火・消火を短時間で繰り返さないでください。においが出ることがあります。

3時間延長

■ 消し忘れ消火装置

ストーブの消し忘れによる万一の事故を防ぐために、**点火後約３時間**経過すると、**自動的に消火**します。

運転中に、「3時間延長」ボタンを押すと「ピッ」と音がし、押したときから約3時間運転を継続します。



（ボタンを押すときに残り時間ランプが点灯・点滅している場合は、ランプは消灯します。）

残り時間ランプの見かた

残り時間ランプは、消し忘れ消火までの残り時間を表示します。



- **自動消火後に再点火する場合は「運転」ボタン**を押して残り時間ランプの点滅を解除し、再び点火操作をおこなってください。

使いかた

室温の調節／消火／3時間延長

運転のしかた

タイマー運転

- 時計が合っていることを確かめてから、タイマー設定してください。 10
  時計合わせをしていないとタイマー設定できません。
- 燃焼中は「2」の操作からおこなってください。自動的に消火し、タイマー運転を始めます。

1 運転入/切 を押す

例 午前6時30分に、室温20℃を合わせるとき

2 − または + を押して設定温度を合わせる

温度設定 → 設定温度表示

おさえめ 設定 温度
チャイルドロック
20

3 タイマー を1秒以上押す

1秒押し

- タイマーランプが点灯し、運転ランプは消灯します。
- タイマー時刻 を表示し、デジタル表示はタイマー設定時刻表示に変わります。(約10秒間)

4 − または + を押して設定時刻を合わせる

タイマー時刻設定 → タイマー時刻表示

おさえめ タイマー時刻
チャイルドロック
午前 6:30

- デジタル表示を見ながら、部屋を暖めておきたい時刻に合わせてください。
  (午前、午後も正しく合わせてください)
- + を押すと1分ずつ進み、− を押すと1分ずつ戻ります。

タイマー時刻を合わせてから約10秒経過すると

現在時刻表示

おさえめ
チャイルドロック
午後 10:00

現在時刻表示に戻り、これで設定完了です。

- 時刻を合わせる前に現在時刻表示になったときは、もう一度「3」からやり直してください。

タイマー設定時刻に、お部屋が設定温度になるように早めに点火します。

点火後1時間で自動消火 (設定時刻の1時間後とは限りません)

- タイマーランプが点滅します。[運転 入/切] を押して、タイマーランプの点滅を解除してください。
  再び点火したいときは、点火操作をしてください。
- 燃焼中に3時間延長ボタンを押すと、タイマーランプが消灯し、通常運転になります。(押したときから約3時間で消火)

● 待機中にタイマー運転を解除したいとき



を押してください。(タイマーランプ消灯)

● タイマー設定時刻を見たいとき

待機中に [タイマー] を1秒以上押すとタイマー設定時刻を見ることができます。
(約10秒後に現在時刻表示に戻ります)

- タイマー設定時刻表示中に (+)(−) ボタンを押すとタイマー設定時刻の変更ができます。

注意

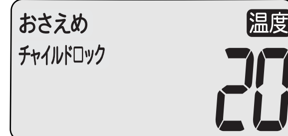
- タイマー設定後に給油タンクを抜いたときや、地震や衝撃・停電などにより、安全装置がはたらいたときは、タイマー設定が解除されます。運転ボタンを押して、再びタイマー設定をおこなってください。
- 設定したタイマー時刻は記憶されますが、差込プラグを抜いたり停電した場合は解除されます。

便利な機能

機能の選択 (表示されている機能が選択できます)

例 **運転停止中：**全機能が選択できます。　**燃焼中(一例)：**おさえめ、チャイルドロックの選択ができます。





1 選 択 **を押す** ●枠の点滅が、表示されます。



押すごとに枠 の点滅が、矢印の順に移動します。

2 設定/解除 **を押す**
●枠を表示し、機能が設定されます。
●枠を表示している間(約10秒間)に押してください。
枠の表示が消えたときは、「1」からやり直してください。

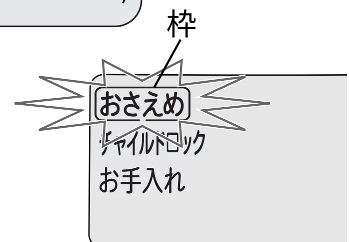
おさえめ運転

お部屋の条件により、室温が設定温度より約5℃上昇すると自動消火し、再び設定温度まで下がると点火します。　(おさえめ運転を設定していないときは、室温が設定した温度より約5℃上昇しても、消火しません)

● Lo 運転(弱運転)しているときは、おさえめ運転はできません。
(おさえめ運転中に Lo 運転を設定すると、おさえめ運転は解除されます)

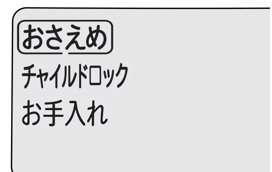
1 選 択 **を押し、枠をおさえめに合わせる**

● 液晶表示の**「おさえめ」**表示に枠が点滅します。



2 設定/解除 **を押す**

● **「おさえめ」**表示に枠を表示し、おさえめ運転が設定されます。

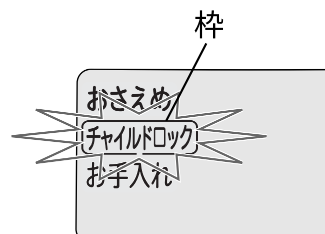


●おさえめ運転を解除したいとき

もう一度上記「1」、「2」の操作をしてください。「**おさえめ**」表示の枠が消え、設定が解除されます。

チャイルドロック

小さなお子様のいたずら防止や、誤って操作部のボタンを押しても作動しないようにしたいときに、お使いください。



1 選 択 を押し、枠をチャイルドロックに合わせる

● 液晶表示の**「チャイルドロック」**表示に枠が点滅します。

2 設定/解除 を押す

おさえめ
チャイルドロック
お手入れ

● **「チャイルドロック」**表示に枠を表示し、チャイルドロックが設定されます。

チャイルドロックを設定していても、安全性と使用性を考慮して、次の操作はできます。

運転中 …運転ボタン「切」、3時間延長、チャイルドロックの解除。

運転停止時 …タイマー設定の解除、チャイルドロックの解除。

● チャイルドロックを解除したいとき

もう一度上記「1」、「2」の操作をしてください。
「チャイルドロック」表示の枠が消え、設定が解除されます。

便利な機能

クリーニングとは？
灯油を気化させる気化器にたまったタールを、取り除きます。



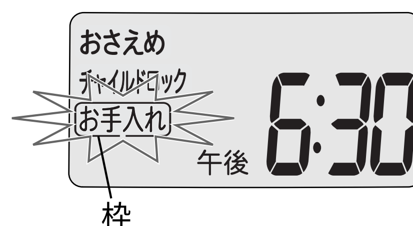
お手入れ(クリーニング)

次のようなときに、お手入れ(クリーニング)をしてください。
- 点火しない、途中で消える、においが強いとき。

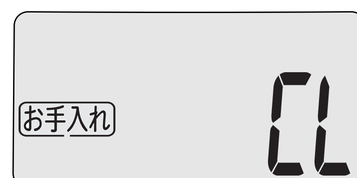
- 本体が冷えてから、クリーニングを始めてください。
- 給油タンクは抜かないでください。抜くとエラー表示「U-2」が表示して、クリーニングできません。(給油タンク内の灯油は抜かなくてもクリーニングできます)
- クリーニング中は燃焼しませんがにおいや煙が出ますので、部屋の換気をおこなうか、屋外でおこなってください。

1 選択 を押し、枠をお手入れに合わせる

- 液晶表示の**「お手入れ」**表示に枠が点滅します。



2 設定/解除 を押す



お手入れ(クリーニング)がはじまります

- **「お手入れ」**表示に枠を表示し、運転ランプが点灯します。
- デジタル表示は「CL」になります。

- 運転ボタンは、押さないでください。押すとクリーニングが解除されます。

1時間後、自動的に終了します

- 運転ランプは消灯します。
- デジタル表示の「CL」と お手入れ が点滅します。運転ボタンを押して、点滅を解除してください。

注意

- クリーニング中に対震自動消火装置が作動したときは、運転を停止し、運転ランプが点滅します。運転ボタンを押して、ランプ表示を解除してからクリーニングをやり直してください。
- 誤って変質灯油、不純灯油を使用したためにクリーニングするときは、2～3回おこなってください。(1回では完全に回復しないことがあります)

日常の点検・手入れ

注意

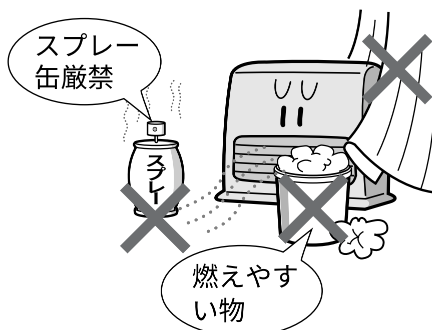
- **必ずストーブが冷えた後、差込プラグをコンセントから抜いておこなってください。**
- **分解して、お手入れや掃除をしないでください。**

けが･やけど･故障の原因になります。

使用ごと

●周囲の可燃物

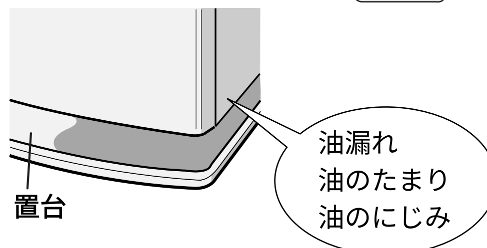
ストーブの周囲に燃えやすい物がないか、常に注意してください。また、ストーブの近くにスプレー缶やカセットこんろ用ボンベなどを絶対に放置しないでください。



●油漏れ、油のたまり、油のにじみがあるとき

油漏れのある場合は、差込プラグをコンセントから抜き、給油タンクを取り出してから、お買いあげの販売店、またはもよりの「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

31



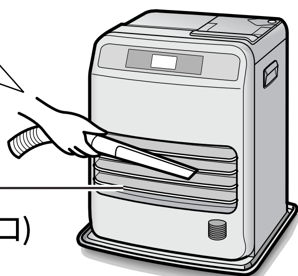
1週間に1回以上

●本体・温風吹出口の掃除

柔らかい布でから拭きするか、うすめた中性洗剤をしみ込ませた布で拭いてください。

本体をベンジン、シンナーなどで拭かないでください。

温風吹出口のごみ、ほこりなどは掃除機で吸い取ってください。



●周囲の掃除

ストーブを移動し、ストーブの周辺や下のほこりを掃除してください。

周辺の床面、畳、カーペットなどが、変色することがあります。

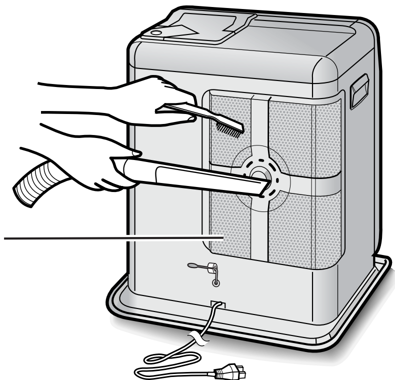
日常の点検・手入れ

1週間に1回以上

●エアーフィルターのお手入れ

ごみやほこりを歯ブラシなどを使って、
掃除機で吸い取ってください。

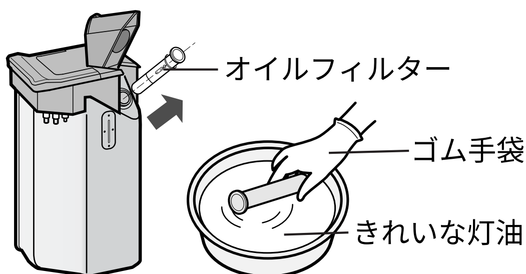
ごみやほこりによる目づまりは、異常燃焼、異常過熱の原因になります。



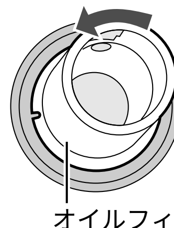
1ヵ月に1回以上

●オイルフィルターの掃除

オイルフィルターに、ごみなどがたまっていないか点検し、汚れているときは取り出して、きれいな灯油で洗ってください。



オイルフィルターの取り出しかた

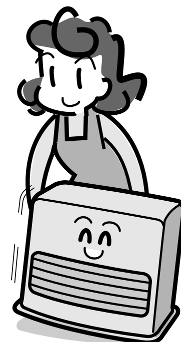


矢印方向に、止まるまで回し、引き抜く。

取り付けるときは
矢印の反対方向に止まるまで回す。

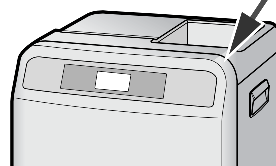
●対震自動消火装置の点検

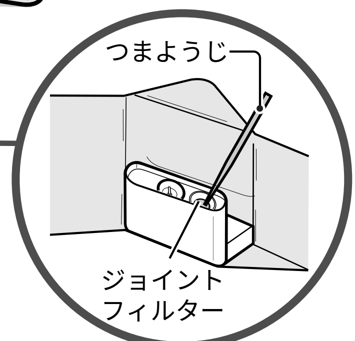
燃焼中にストーブをゆすって、対震自動消火装置が作動して消火するか、確認してください。



●ジョイントフィルターのお手入れ

ジョイントフィルター部に綿ぼこりがたまったときは、つまようじなどで取り除いてください。
(ジョイントフィルターが、はずれたときは、元の位置に戻してください)





必ず、ストーブが冷えた後、差込プラグをコンセントから抜いてください。

1シーズンに1回以上

● 給油タンクの水・油抜き

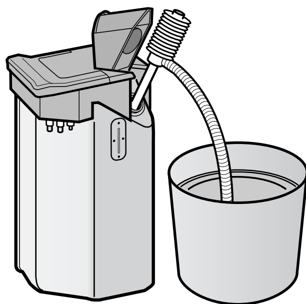
- **「水検知」表示が点滅したとき。**
  (油量モニターが点滅してからおこなうと、給油タンク内に残っている灯油が少なく、水、灯油が抜きやすくなります)
- **ストーブをおしまいになるとき。**

結露により給油タンク内に水が混入する場合があります。
水が残っていると、給油タンク内がさびて穴あきの原因になります。

1 オイルフィルターを取り出す 24

2 市販のポンプで給油タンクの灯油を抜き取る

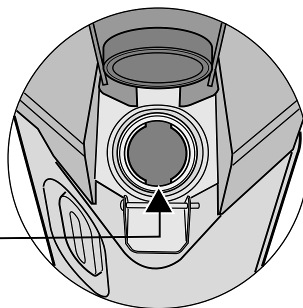
- 給油タンクの灯油が少量の場合は、「3」の手順からおこなってください。
- 給油タンクの中に油量検知部がありますので、強く当たらないようにポンプを差し込んでください。



プラスチック製の容器を使用した場合は、長時間そのまま放置しないでください。

3 残った灯油で内部をよく洗ってから、灯油・水を抜き取る

- 少なくなって抜けにくいときは、給油口を下にして振ってください。





この溝を下に向けて抜いてください。
※抜き取った灯油の処分は、灯油をお求めになった販売店に、ご相談ください。

とってで、手をはさまないようご注意ください。

4 オイルフィルターを取り付ける

保 管(長期間使用しない場合)

保管時のお手入れ

差込プラグを抜き、次の要領でお手入れしてください。

分解してお手入れや掃除をしないでください。

1 給油タンクの灯油を抜き取る 25

オイルフィルターを取り出して、内部を残った灯油でよく洗ってから、灯油・水を抜き取ってください。

（灯油切れで自動消火しても、給油タンク内には灯油が約100mL残っています。ごみや水が混入している場合がありますので、抜き取ってください。）

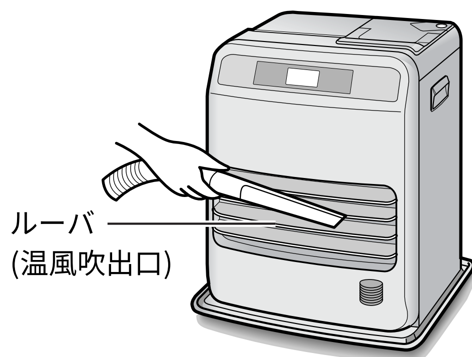
抜き取ったあと、オイルフィルターを取り付け、給油タンクをストーブにセットしてください。

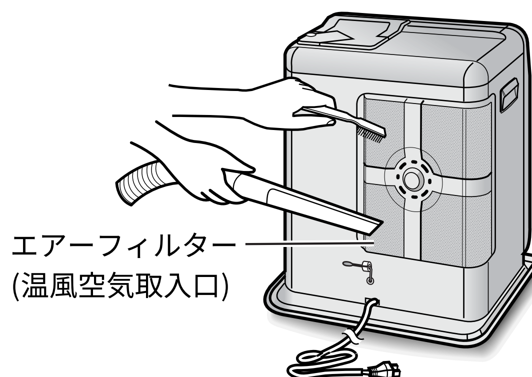


とってで手をはさまないようご注意ください。

2 本体、ルーバ、エアーフィルターを掃除する 23,24

ほこりを取り除きます。





3 保管する

ストーブを包装箱に納め、風通しの良いところに保管してください。
付属品(取扱説明書、保証書)も、必ず一緒に保管してください。

ストーブは傾けたり、横倒しにしたりして保管しないでください。

注意

- 灯油は翌シーズンに持ち越さず、使いきるようにしてください。
- 引っ越しなどの運搬時は、給油タンクの油を抜き取り、傾けないように静かに運搬してください。

異常の見分けかたと処置方法

修理を依頼する前に

次のような場合は故障ではありませんので、ご確認ください。

状　態		説　明
点火時	**初めて使用するとき、においや煙が出る。**	耐熱塗料、ほこり、防錆油が焼けるためで、２～３時間の使用でなくなります。
	点火前に「ポコポコ音」がする。	電磁ポンプの運転音です。
	点火時に白煙がでる。	炎がバーナ全体に回るまでの間、一時的に白煙が出ることがあります。
	点火時に黄色い炎が出る。	バーナが冷えているためで、１～２分でなくなります。
	点火、消火、および発熱量が切り換わるときに「ピチピチ音」がする。	加熱、冷却時に出る金属の膨張、収縮音です。
燃焼中	**点火ヒータなどが赤くなる。**	炎に熱せられ、赤熱するためです。
	「シュー音」がする。	気化した灯油が吹き出す音です。
	炎の色がオレンジ色になる。	炎色反応によるものです。 ●空気中にほこりが多い場合。 ●超音波加湿器を使用している場合。
	「弱」燃焼時、バーナの網が赤熱する。	炎に熱せられるためです。
	おさえめ運転中、突然消火した。(おさえめ 表示、運転ランプ点灯)	おさえめ運転中の室温調節による自動消火です。室温が設定温度に下がると、自動的に点火します。
	室温が低いのに、「強」燃焼しない。	換気警告時や足元あったかセンサー検知時、灯油切れ予告時には、「中」～「弱」燃焼で室温調節します。
タイマー運転中	**タイマー設定できない。**	●現在時刻が正しく設定されているか、確認してください。
	タイマーを設定したのに、運転を開始しない。	●タイマー運転中に停電した、または対震自動消火装置が作動したためです 10
消火時	**消火後、対流送風機が回転する。**	ストーブ内部冷却のため、回転します。消火約3分後に停止します。

注意 **次のような使用状態でも、換気 表示をしたり消火したりする場合があります。**

- 置台を浮かして運転。
- 変質灯油、不純灯油を使用。
- ストーブの近くでシリコーンを配合した枝毛コート液や、ヘアートリートメント、つや出し剤などを使用。5



異常の見分けかたと処置方法

異常の早見表

現象 ➡ / 原因 ⬇		運転ランプが点灯しない	点火しない	燃焼中 消火する	燃焼中 においがする	燃焼中 異常燃焼になる	燃焼中 炎が大きくならない	処置方法 ⬇
差込プラグがコンセントから抜けている。		●		●				差込プラグをコンセントに差し込む。
停電した。		●		●				停電復帰を待つ。
チャイルドロックが設定されている。		●						解除する。 21
対震自動消火装置が作動した。			●	●				振動しない水平な場所で使用する。
燃料	灯油切れ。		●	●				給油する。 12
燃料	変質灯油(持ち越し灯油)、不純灯油を使用した。		●	●	●	●	●	● 良質の灯油に交換する。 ● クリーニングする。 22
燃料	水が混入した。(水検知 点滅)		●	●				給油タンクの水抜きをする。 25
気化器の中が汚れている。			●	●	●	●	●	お手入れ(クリーニング)する。 22
ジョイントフィルターにほこりがたまっている。			●	●			●	ジョイントフィルターの掃除をする。 24
油がこぼれたままになっている。					●			こぼれた油を拭き取る。
換気が不十分である。				●	●	●		換気する。
ルーバやエアーフィルターがふさがれた。			●	●	●	●		原因を取り除く。 23、24

上記の処置方法により処置しても良くならない場合は、お買いあげの販売店、またはもよりの「お客様ご相談窓口」にご相談ください。31

エラー表示

デジタル表示	内　　容	処 置 方 法
E-1	予熱時気化器温度が上がらない	差込プラグを抜いて、約10秒以上あけて再び差し込みもう一度運転操作をおこなってください。繰り返し表示がでるときは、お買いあげの販売店、またはもよりの「お客様ご相談窓口」にご相談ください。 31
E-4	炎検知器異常	
E-0	バルブサーミスタ異常	差込プラグを抜いて、お買いあげの販売店、またはもよりの「お客様ご相談窓口」にご相談ください。 31
E-2	燃焼時気化器温度が低い	
E-3	燃焼時気化器温度が高い	
E-5	自己保持回路異常	
E-7	電源クロック異常	
E-8	過熱防止サーミスタ異常	

異常の原因と処置方法

点火しない、運転途中で消火するなどの異常が生じたときは、下記の処置をしてください。
また、故障でないこともありますので、修理を依頼される前に、もう一度お調べください。
(ランプが点滅しているときは、**「運転」ボタン**を押して解除してください)

表　示	原　因	処置方法
残り時間ランプ点滅	点火後、または3時間延長ボタンを押してから3時間経過した。　(消し忘れ消火装置の作動)	点火操作をおこなってください。
タイマーランプ点滅	タイマー運転で点火後、1時間経過した。(タイマー運転開始後1時間で自動消火します)	点火操作をおこなってください。
H-1 **運転ランプ点滅**	●強い地震(震度約5以上)や衝撃を受けた。(対震自動消火装置の作動)	●ストーブの周辺に異常がないか確認し、点火操作をおこなってください。
H-2 **運転ランプ点滅**	●火が消えた。 ●瞬時の停電があった。	点火操作をおこなってください。
H-2 **運転ランプ 油量モニター点滅**	灯油がなくなった。[電磁ポンプのから打ち音 (ポコポコ音) がして消火します]	給油してください。 12
水検知・H-2	給油タンクに水が入り、火が消えた。	給油タンクの水抜きをしてください。 25
H-3 **運転ランプ点滅**	●点火ミスした。(点火安全装置の作動)	原因を取り除いてから点火操作をおこなってください。 15
H-4 **運転ランプ点滅**	●室温が39℃以上になった。 ●室温センサーの検知異常。	部屋の温度が下がってから、点火操作をおこなってください。
H-5 **運転ランプ点滅**	エアーフィルターの目づまりや、ルーバ部がふさがれ、本体内部の温度が異常に上昇した。	原因を取り除き、本体内部が十分に冷えてから点火操作をおこなってください。
H-6 **運転ランプ点滅**	炎検知器判定エラー。	点火操作をおこなってください。
H-7 **運転ランプ点滅**	ストーブの前方に障害物があった。	障害物を取り除いてから点火操作をおこなってください。
換気・H-8 **運転ランプ点滅**	●換気不足。 ●エアーフィルターが目づまりした。 (不完全燃焼防止装置の作動)	●部屋の換気をしてください。 ●エアーフィルターの掃除をしてください。 24 ご使用中は、必ず1時間に1～2回換気してください。
H-9 **運転ランプ点滅**	●本体内部の温度が上昇した。(過熱防止装置の作動)	●本体内部が十分に冷えてから点火操作をおこなってください。
全ランプ消灯	●停電した。 ●差込プラグが抜けた。(停電安全装置の作動)	再通電後、点火操作をおこなってください。
水検知 **点滅**	●給油タンクに水が入っている。	●給油タンクの水抜きをしてください。 25
	●給油タンクの周りに水滴がついている。	●給油タンクを乾いた布で拭いてください。
U-2 **運転ランプ点滅**	●ストーブに給油タンクが正しくセットされていない。 ●燃焼中に給油タンクを抜いた。	ストーブに給油タンクを正しくセットしてください。
	給油タンク挿入部底面に、ゴミなどがはさまっている。	ゴミなどを取り除いてください。

上記の処置をおこなっても良くならない場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは 出張修理

1 「異常の見分けかたと処置方法」27～29 を調べてください。

2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグを抜いてください。

3 お買いあげの販売店に次のことをお知らせください。
- 品名：石油ファンヒーター ●型名：(保証書に記載の型名)
- お買いあげ日(年月日) ● 故障の状態 (具体的に)
- ご住所(付近の目印も合わせてお知らせください)
- お名前 ● 電話番号 ● ご訪問希望日

保証書(別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
  保証書は、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- **保証期間…お買いあげの日から1年間です。**
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。
ただし、次のような原因による故障および事故につきましては、保証の対象となりませんので、ご注意ください。
- 変質灯油や不純灯油など、また灯油以外の燃料を使用したために、故障や事故になった場合。
- その他、取扱説明書に記載されている注意事項が守られず、誤った使いかたをされた場合。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、石油ファンヒーターの補修用性能部品を製造打切後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

仕様

項目		OK-S32SR (OK-R32SR)
型式の呼び		OK-S32SR (OK-R32SR)
種類		気化式、強制通気形、強制対流形
点火方式		ヒータ点火
使用燃料		灯油 （JIS1号灯油）
燃料消費量	最大	0.313L/h
	最小	0.089L/h
暖房出力	最大	3.22kW
	最小	0.92kW
騒音値 ※	最大	37dB
	最小	24dB
油タンク容量		5.0L
燃焼継続時間		約16.0時間（最大燃焼時）
標準適室		木造 15.0m²(9畳) コンクリート 20.0m²(12畳)
外形寸法		高さ438mm・幅340mm・奥行321mm (置台含む)
質量		9.0kg
電源電圧及び周波数		単相100V 50/60Hz
電流ヒューズ		125V 7.0A
定格消費電力(50/60Hz)	最大消費電力	400/ 400W（点火時）
	燃焼時消費電力	29/ 28W
	クリーニング時	185/ 185W
	運転停止時	2.5/ 2.2W
安全装置		不完全燃焼防止装置、対震自動消火装置、過熱防止装置 点火安全装置、停電安全装置、消し忘れ消火装置
付属品		●取扱説明書 ●保証書

※騒音値はJIS S 3031に基づく測定の正面値です。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについての「ご相談」ならびに「ご依頼」は、
お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

●製品の故障や部品のご購入に関するご相談は…… **シャープ修理相談センター** へ
●製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は……… **シャープお客様相談センター** へ

シャープ修理相談センター

● **修理相談センター** (沖縄・奄美地区を除く)

■ 受付時間 ＊月曜～土曜：午前9時～午後6時 ＊日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)



0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせいたします。
(注) 携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		〈東日本地区〉	〈西日本地区〉
● **携帯電話**／**PHS**でのご利用は……	(一般電話)	043-299-3863	06-6792-5511
● **FAX**を送信される場合は…………	(FAX)	043-299-3865	06-6792-3221

● **沖縄・奄美地区**については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **「持込修理」**および**「部品購入」**のご相談 は、上記**「修理相談センター」**のほか、
下記地区別窓口にても承っております。

■ 受付時間 ＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分 (祝日など弊社休日を除く)
〔ただし、沖縄・奄美地区〕は…＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分 (祝日など弊社休日を除く)

担当地区	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札　幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙　台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたま サービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東　京 テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多　摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千　葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横　浜 テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静　岡 サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170-1
	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金　沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京　都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大　阪 テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	阪　神 サービスセンター	06-6422-0455	〒661-0981	兵庫県尼崎市猪名寺3-2-10
中国地区	広　島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高　松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福　岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄・奄美地区	那　覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

シャープお客様相談センター

■ 受付時間 ＊月曜～土曜：午前9時～午後6時 ＊日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)

東日本相談室	TEL **043-297-4649**	FAX 043-299-8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL **06-6621-4649**	FAX 06-6792-5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

● 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。(0410)

部品交換

部品交換が必要な場合には、お買いあげの販売店、または (財)日本石油燃焼機器保守協会でおこなう技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)などのいる販売店に依頼してください。

●長期間の使用により劣化しやすい部品

点火ヒータ、炎検知器、気化器、バーナ、電磁ポンプ、エアーバルブ、ソレノイド、電気回路部品など。

●変質灯油、不純灯油の使用により劣化しやすい部品

気化器、バーナ、電磁ポンプ、オイルフィルターなど。

定期点検

製品の寿命をより長く、より良い燃焼で快適にお使いいただくため、2年に1回程度シーズン終了後などにお買いあげの販売店、修理資格者〔(財)日本石油燃焼機器保守協会 (TEL03-3499-2928)でおこなう技術管理講習会修了者 (石油機器技術管理士)〕などのいる店、またはもよりの「お客様ご相談窓口」にご相談ください。サービスマンが点検いたします。点検の結果、万一具合の悪い部分がございましたときは、お客様とご相談のうえ修理させていただきます。

お客様へ

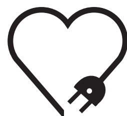
別売部品 (希望小売価格は、2005年6月現在)

ルーバーガード　品番：F（エフ）　0105　希望小売価格4,725円(税抜価格4,500円)

小さなお子様のいるご家庭でご利用ください。

お買いあげの販売店または「シャープ修理相談センター」にご相談ください。31

長年ご使用の石油ファンヒーターの点検を!



こんな症状はありませんか?

- 油漏れがある。
- 強いニオイやススが出る。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 消火操作しても火が消えない。
- その他の異常や故障がある。

故障や事故の防止のため、使用を中止し差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店にご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は販売店に、ご相談ください。

● 製品についてのお問い合わせは… シャープお客様相談センター	東日本相談室	TEL 043-297-4649	FAX 043-299-8280
	西日本相談室	TEL 06-6621-4649	FAX 06-6792-5993

《受付時間》月曜～土曜：午前9時～午後6時　日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)

● 修理のご相談は…	31ページ記載の「お客様ご相談窓口のご案内」をご参照ください。
● シャープホームページ	http://www.sharp.co.jp/

シャープ株式会社

本　社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
電化システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

この取扱説明書は、環境にやさしい再生紙および、大豆油インキを使用しています。

PRINTED WITH SOY INK

TINSJA278BDEZ 05FO ①